

災害廃棄物処理体制強化事業

1 事業の概要

大規模な災害により生じる災害廃棄物について、処理主体である市町村が、適正かつ円滑・迅速な処理ができるよう、県、市町村、協定締結団体等と実施した仮置場計画検討会議等を通じ、連携体制の強化や対応能力の向上を図るもの。

2 令和5年度実績

(1) 災害廃棄物仮置場計画検討支援等業務

発災時、市町村が迅速・適正に仮置場を設置できるよう、協定締結団体である（一社）岡山県産業資源循環協会（以下「産資協会」）と連携し、市町村の仮置場候補地における仮置場計画（仮置場レイアウト及び広報資材等）を作成する検討会議等を開催した。

対象の市町村は鏡野町、浅口市及び玉野市であり、浅口市と玉野市については、仮置場のレイアウトのみ検討を行う検討準備会議のみ開催した。

ア 仮置場計画検討会議（対象：鏡野町）

第1回検討会議

- ・日時 令和5年9月25日（月）
- ・場所 鏡野町中央公民館 大集会室

第2回検討会議

- ・日時 令和5年11月8日（水）
- ・場所 （一社）岡山県産業資源循環協会 会議室

イ 仮置場計画検討準備会議

検討準備会議①（対象：浅口市）

- ・日時 令和5年10月3日（火）
- ・場所 倉敷市民会館 第4会議室

検討準備会議②（対象：玉野市）

- ・日時 令和5年10月4日（水）
- ・場所 玉野市リサイクルプラザ 2階研修室

(2) 災害廃棄物処理図上訓練

発災時の連携体制構築に向けた手順の確認や災害廃棄物処理に必要な知識及び技術の習得とともに、マニュアル等の習熟・検証を行うことを目的として図上訓練を実施した。

- ・訓練日時 令和5年12月22日（金）
- ・参加団体 県、国、市町村・関係一部事務組合、災害時協定締結団体
- ・訓練内容 実際の災害状況を模擬して付与される条件に対して、必要な対応手順を確認

3 担当部署

環境文化部 循環型社会推進課 一般廃棄物班